

東大野球部

New!
メールマガジン

Vol.81

ついでに

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

東大は秋季リーグ戦を3カード終えましたが、まだ勝利はなく、厳しい戦いが続いております。先日は慶應義塾大学を相手に無安打無得点に終わるという屈辱的な敗戦を喫しました。しかしここで立ち止まっている時間はありません。残りの2カードで必ず勝利を掴めるよう、必死に頑張っております。

今後とも、温かいご声援の程よろしくお願い致します！

今後の予定



〈東京六大学野球 秋季リーグ戦〉

10月12日 法大11:00 東大 立大13:30 早大
10月13日 早大11:00 立大 東大13:30 法大
10月19日 明大11:00 慶大 早大13:30 法大
10月20日 法大11:00 早大 慶大13:30 明大

〈秋季オープン戦〉

10月19日 12:00～vs コールドジムBBC

@東大球場

僕の野球人生⑥

いよいよラストシーズンを迎える4年生にこれまでの野球人生を振り返ってもらおう企画、今回は鈴木選手、木村学生コーチを特集いたしました。

鈴木 翔太 (4年・投手・時習館)

野球を始めたのは小学校3年の時でした。小さい頃から運動は得意とはいえず、まさか大学まで野球を続けられるとは思いませんでしたが、チームメイトや指導者に恵まれてここまでやってこられたと思います。

小学校中学校では県大会で上位に進むことができ、勝つ喜びを知ることができました。高校では力のあるチームメイトがたくさんいましたが、あまり勝ち進むことはできませんでしたが、そんな中で強豪校の選手と対戦してみたいという気持ちが強くなり、東京六大学に所属する東大を目指すようになりました。

大学に入った時は上級生になったら試合に出られるようにと思っていましたが、運よく1年の秋からリーグ戦に登板させていただき、勝利することができました。この経験のおかげで、より高い目標をもつことができました。

結果としては、ケガもあってそれ以来勝っていませんが、そういう目標をもって野球ができたことを幸せに思います。大学野球も残り2カードとなってしまうましたが、最後まで全力を尽くします。応援よろしく願います。



木村 駿佑（4年・学生コーチ・修道）

僕が野球を始めたきっかけは小学2年生のとき、同じ小学校の上級生の野球に混ぜてもらったことでした。上級生くらい上手になりたいと少年野球チームに入りましたが、練習がつらくて憂鬱だったのを覚えています。一方でボールを投げたり捕ったりするのが面白くて、チームの練習や試合のない平日はほぼ毎日、家の前の壁を相手に練習していました。

中学時代には、変化球の解禁もあって投げるのがますます楽しくなってきました。高校時代も投げることに固執し、より良い投げ方を日々考えていました。高校3年のとき、球速が上がリ、コントロールも良くなり、一番ピッチングが楽しい時期でした。なんとなく東大で野球をしよう、と思い始めたのはこの頃です。

1浪を経て入学することはできませんでしたが、肩を怪我して学生コーチに転身しました。入学当時まさか自分が裏方に回るとは思っていませんでしたが、新人戦の指揮など様々な経験をさせていただき感謝しています。リーグ戦の方でも結果を出せるよう、残りのカード全力で戦い抜きたいと思います。応援よろしくお願ひします。



編集後記

今回の特集はいかがでしたか。

部員の多くが小さい頃から野球を続けていますが、ほとんどの者にとっては、部活動として野球に打ち込むのは大学野球が最後となります。4年生にとっては今までの野球人生の締めくくりともなるこのシーズン。有終の美を飾れるよう、残り2カード、全力で戦って参ります。

今週末は法政大学と対戦します。ぜひ神宮球場へ足をお運び下さい。

今後とも東大野球部をよろしくお願ひします！



お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5100

メールアドレス office@tokyo-dbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望がございましたら上記連絡先までご連絡下さい。



次回のメルマガでは黒沢主将、田中主務を特集する予定です。どうぞお楽しみに！